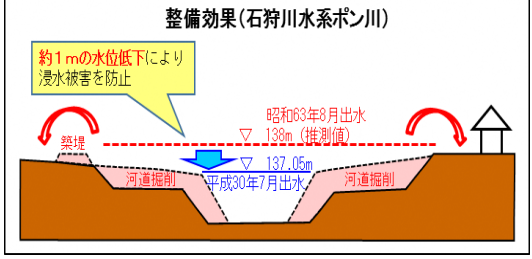
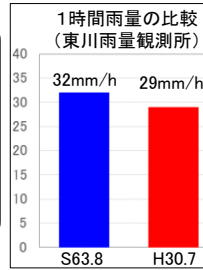


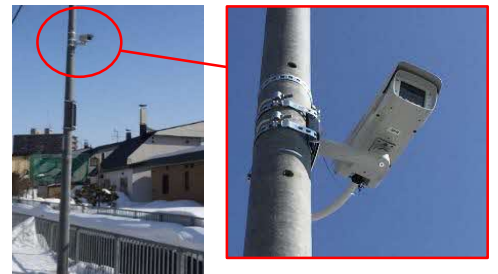
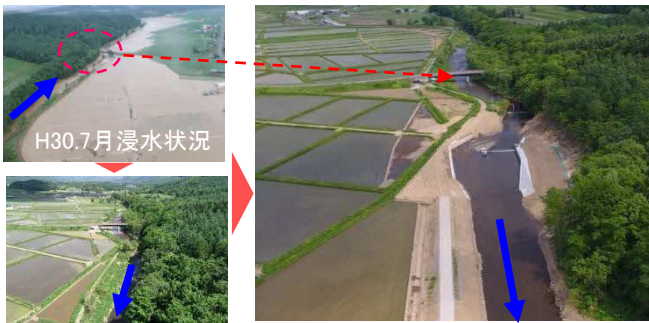
# 国土強靱化

## ＜これまでの整備効果＞

○洪水被害を防止・軽減するための河川改修事業により、昭和63年出水と同規模の平成30年7月豪雨から被害を未然に防止した。

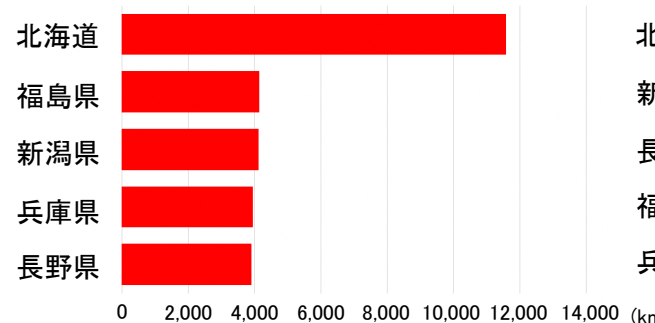


## ＜3か年緊急対策の取り組み＞

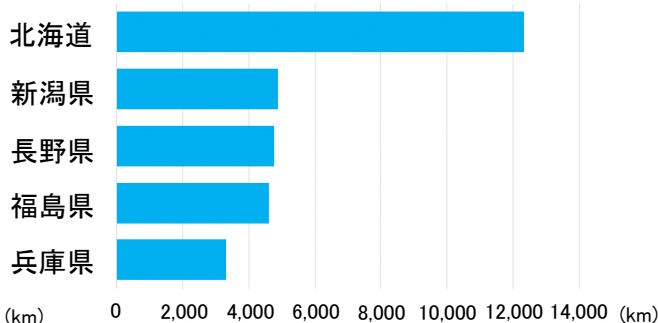


# 施設数が多く老朽化対策コストが膨大

●都道府県別の道路実延長ベスト5

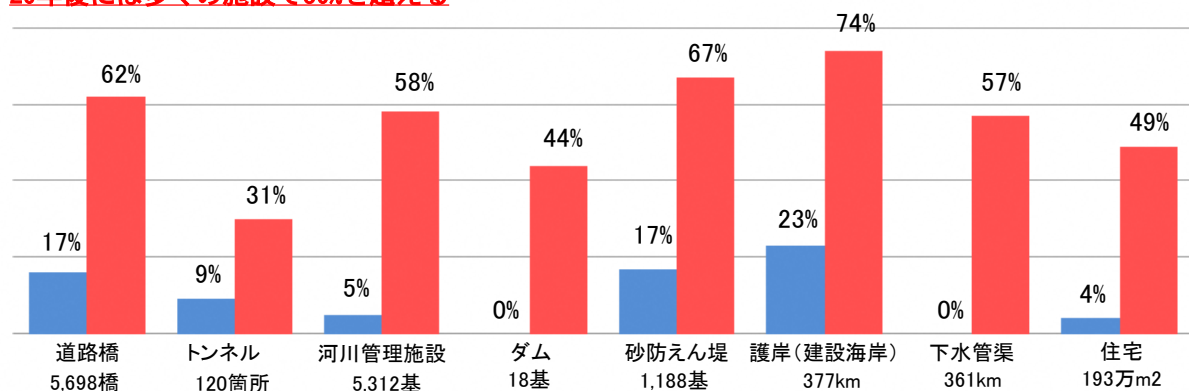


●都道府県別の河川管理延長ベスト5



●建設後50年を経過する施設の割合

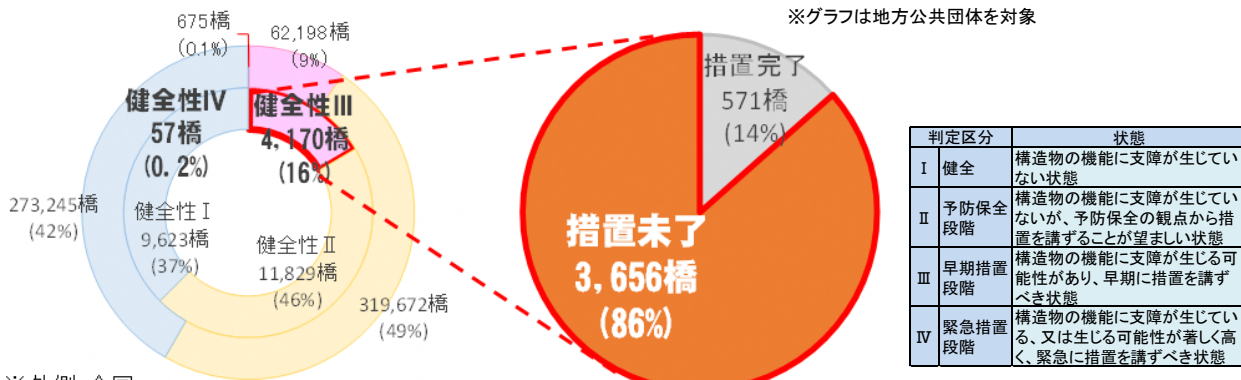
20年後には多くの施設で50%を超える



注1)管理施設数はR2.3末時点 注2)河川管理施設は、堰、樋門樋管、水門、排水機場を示す

●橋梁の1巡目点検結果と北海道内の健全性III・IVの措置状況

※グラフは地方公共団体を対象



※外側:全国  
内側:北海道

道路メンテナンス年報(令和2年9月)

判定区分	状態
I 健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II 予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III 早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV 緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

- 20年後、多くの施設で建設後50年経過する割合が50%超
- 点検の結果、補修が必要な橋梁は2,000橋超 ※予防保全含む
- 北海道では、積雪寒冷地特有の凍結融解による劣化が顕著

予防保全型に移行できなければ、  
トータルコスト増大や通行止めの危機

# ナンス

## <要 望>

- 老朽化対策予算を確実に確保
- 老朽化対策に係る財政支援の拡充
- 維持管理に活用可能な交付金制度創設

## <管理施設の現状>

▼道路（橋梁）



▼防雪柵



▼河川管理施設（樋門）



▼砂防えん堤



▼海岸施設



▼道路照明



▼観測施設（河川情報）



▼ポンプ施設（下水道）



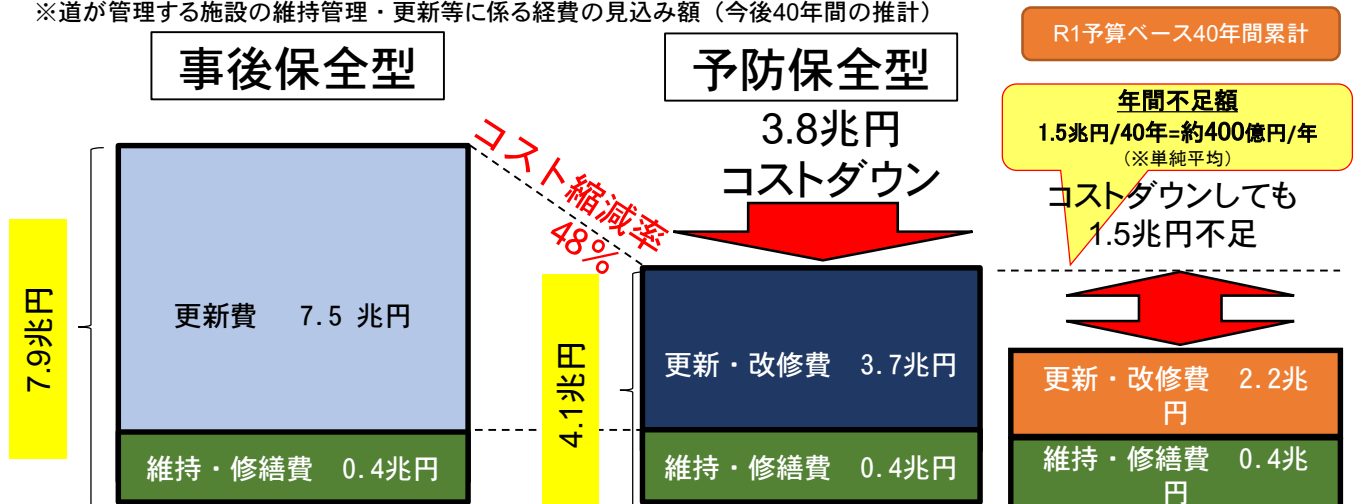
▼公営住宅



## <期待される効果>

### ●予防保全と事後保全の対策費用差額

※道が管理する施設の維持管理・更新等に係る経費の見込み額（今後40年間の推計）



※北海道インフラ長寿命化計画（行動計画）（H31.3改定）より

# デジタル化の推進・建設産業の担い手確保

## <要 望>

### ■デジタル化の推進

- ・積雪寒冷地における維持管理技術のDXの推進
- ・建設現場の効率化・省力化に向けたi-Constructionの推進

### ■建設産業の担い手確保・育成への支援

- ・技術・技能の継承のための国による関係支援事業の継続及び予算の確保
- ・地域が主体となって行う担い手確保・育成の取組を支援する制度の創設

## ○除雪現場の省力化による生産性・安全性の向上 i-Snowの推進

### 【機械操作の自動化】

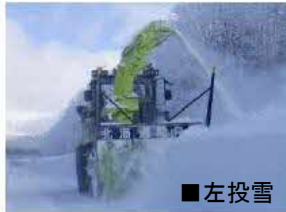
準天頂衛星  
「みちびき」



準天頂衛星「みちびき」と「高精度3Dマップデータ」による自動制御



プラットフォームi-Snow 資料より



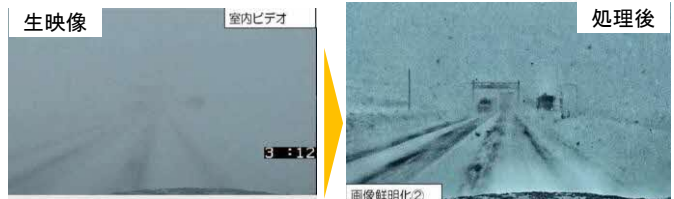
■左投雪



■右投雪

### 【吹雪時の視認性確保】

画像処理装置による吹雪映像の鮮明化



プラットフォームi-Snow第7回資料より

### 【安全性の向上】



アラームや  
回転灯で警告

3DカメラとAI物体  
認証機能を有した  
接触防止システム

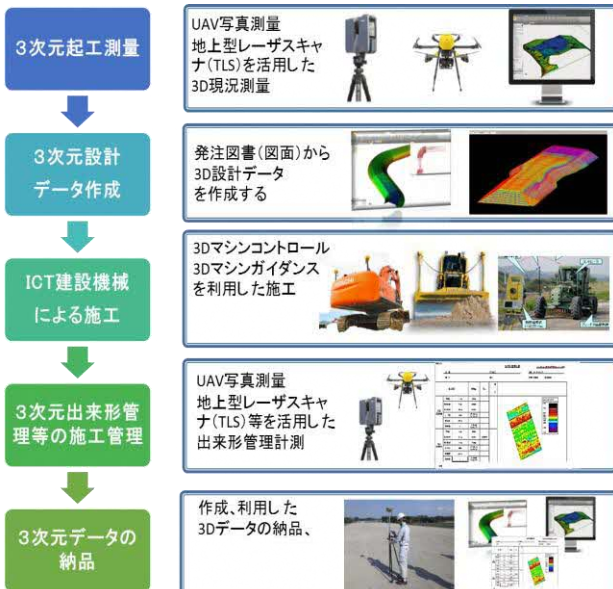
プラットフォームi-Snow第7回資料より

**S**mart 賢い、機敏な  
**n**ice 魅力的な、快適な  
**O**peration 操作、運転  
**W**ork 除雪作業  
(for snow removal work)

i-Snow®

## ○i-Constructionの推進

施工プロセスの全ての段階においてICT施工技術の全面的な活用



## ○建設産業の担い手確保・育成への支援

### 【地域の取組事例】

高校生を対象とした  
現場見学会



若手建設産業就業者と  
高校生の意見交換会





# 北海道白老町に「民族共生象徴空間」誕生。

先住民アイヌの過去と現在を紹介し未来へつなぐ、アイヌを主題とした日本初の国立博物館「国立アイヌ民族博物館」。アイヌ文化を五感で体験できるフィールドミュージアム「国立民族共生公園」。ここは、自然豊かな湖畔に広がる、今までにないスケールのナショナルセンターです。

〔民族共生象徴空間には、国立アイヌ民族博物館、国立民族共生公園のほか、慰霊施設が整備されます。〕



HOKKAIDO SHIRAOI  
北海道 白老町

# 2020 12 OPEN



新北海道スタイル